



令和5年10月19日  
総合政策局情報政策課

### 「国土交通月例経済(令和5年10月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和5年10月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。なお、詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

建設分野 [https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r05/10/construction\\_menu.html](https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r05/10/construction_menu.html)

交通分野 [https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport\\_menu.html](https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html)

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

#### 問い合わせ先

総合政策局情報政策課 吉中、森谷

TEL:(03)5253-8111(内線:28423)

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 小田

TEL:(03)5253-8111(内線:28626)

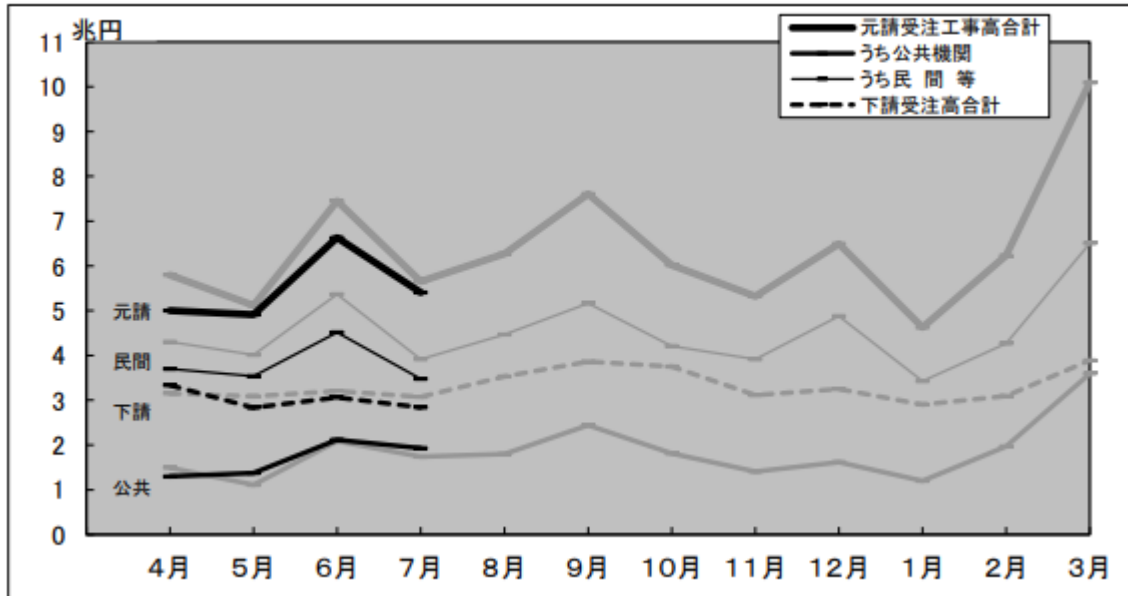
# 国土交通月例経済（令和5年10月号）概況

## I 建設分野

### 1. 建設工事の受注高

7月の受注高は8兆2,416億円（前年同月比5.6%減）となった。そのうち、元請受注高は5兆4,047億円（前年同月比4.4%減）、下請受注高は2兆8,369億円（前年同月比7.7%減）であった。元請受注高のうち公共機関からの受注高は1兆9,299億円（前年同月比10.7%増）、民間等からの受注高は3兆4,748億円（前年同月比11.2%減）であった。

#### 受注高の推移(令和5年度)

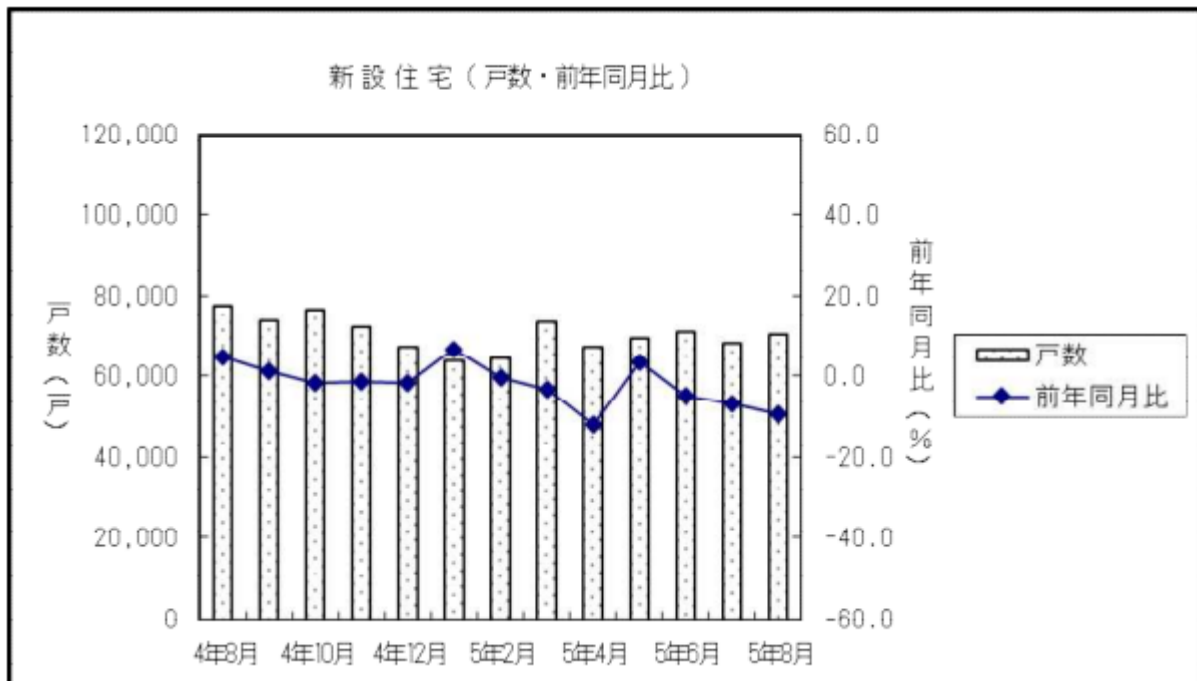


(グラフ中の淡色の線は、令和4年度の推移)

出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」  
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00600130&tstat=000001015811>

### 2. 住宅着工

8月の新設住宅着工は、70,399戸（前年同月比9.4%減）となった。そのうち、持家は20,994戸（前年同月比5.9%減）、貸家は29,364戸（前年同月比6.2%減）、分譲住宅は19,587戸（前年同月比15.5%減）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」  
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600120&kikan=00600>

## II 交通分野

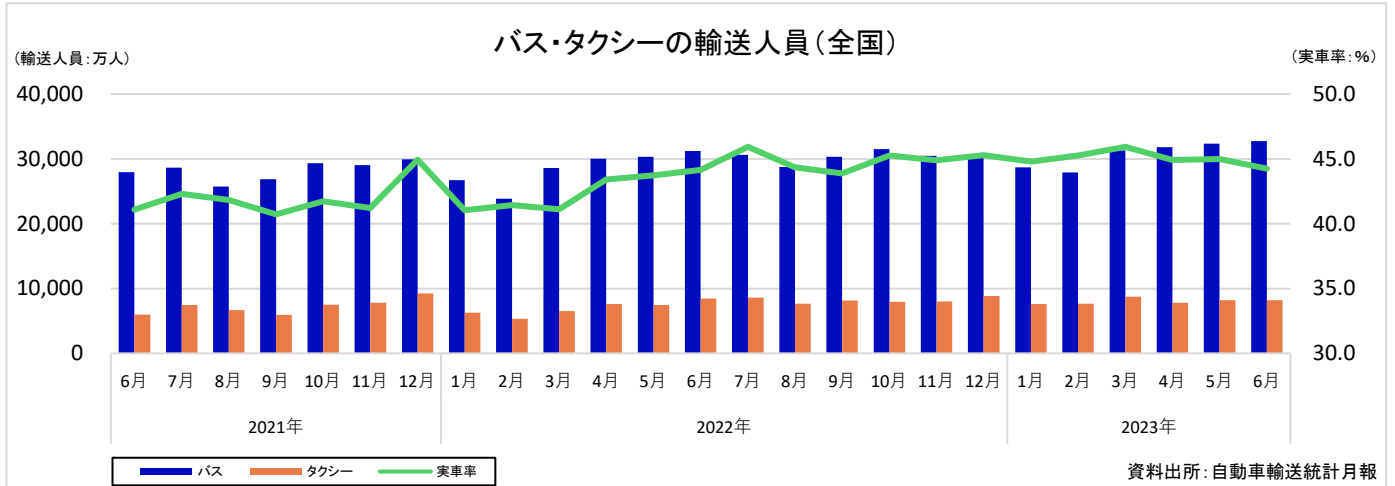
### 1. 旅客輸送

#### (1) バス・タクシー

##### ①全国

2023年6月のバス（全国の乗車定員11名以上の乗合バス）の輸送人員は、32,760万人（前年同月比4.9%増）となった。

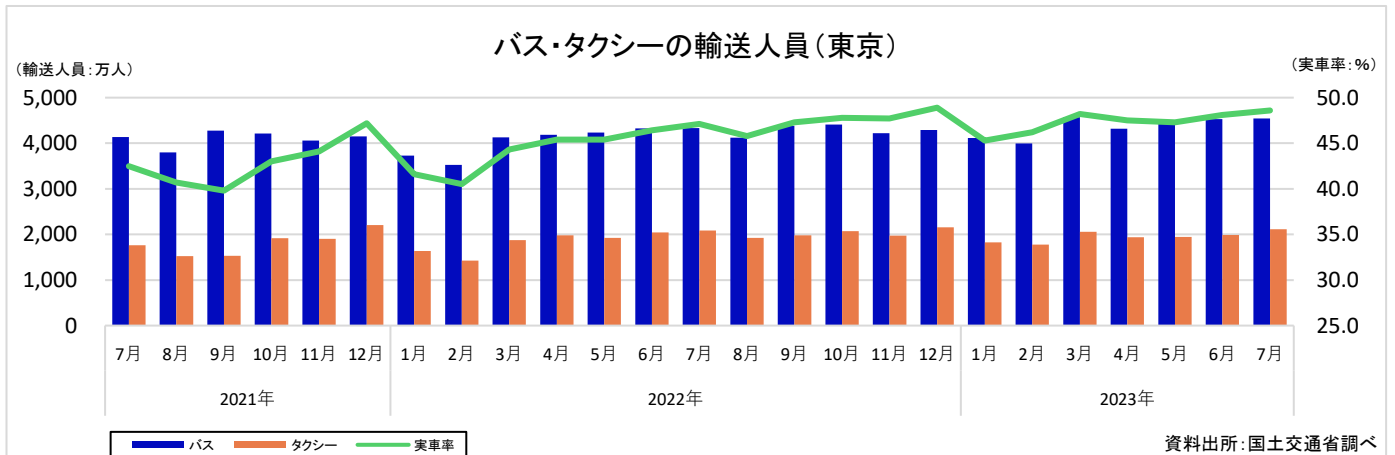
2023年6月のタクシー（全国の乗車定員10名以下の営業用乗用車）の輸送人員は、8,223万人（前年同月比2.8%減）、実車率は44.2%となった。



##### ②東京

2023年7月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の輸送人員は、4,544万人（前年同月比4.8%増）となった。

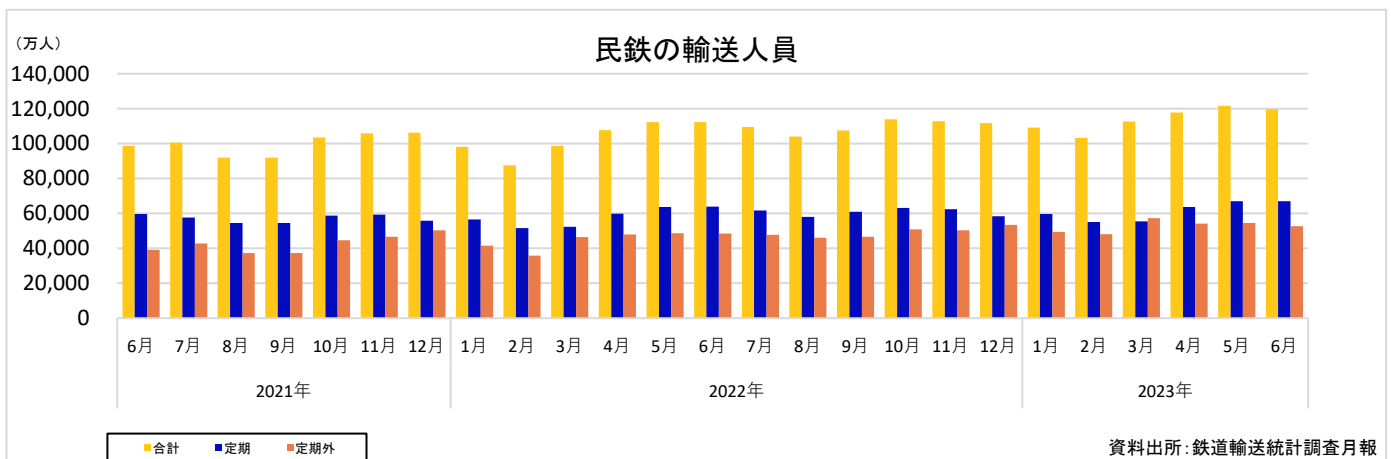
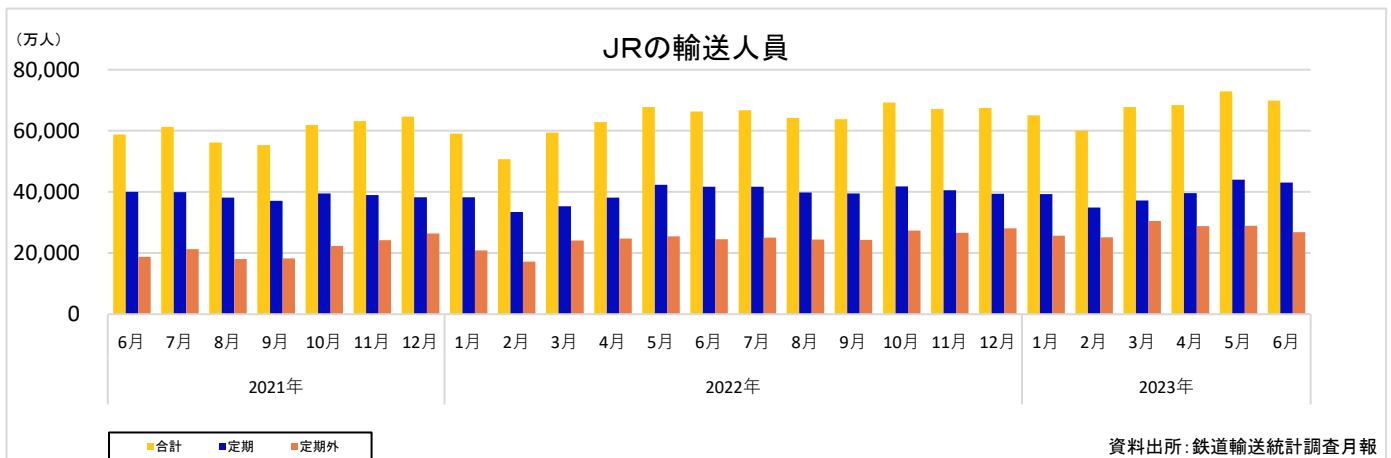
2023年7月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の輸送人員は、2,116万人（前年同月比1.4%増）、実車率は48.6%となった。



(2) 鉄道

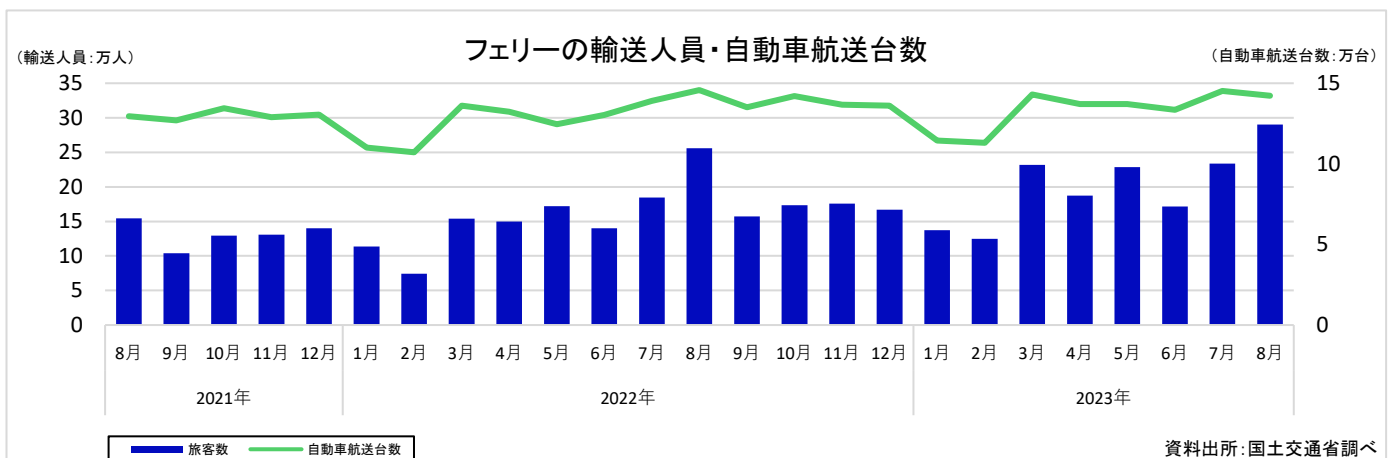
2023年6月のJRの輸送人員は、69,903万人（前年同月比5.4%増）となった。そのうち、定期は43,027万人（前年同月比3.1%増）、定期外は26,876万人（前年同月比9.4%増）であった。

2023年6月の民鉄の輸送人員は119,650万人（前年同月比6.6%増）となった。そのうち、定期は66,911万人（前年同月比4.8%増）、定期外は52,738万人（前年同月比9.0%増）であった。



(3) フェリー

2023年8月の長距離フェリーの輸送人員は29万人（前年同月比13.3%増）、自動車航送台数は14万台（前年同月比2.5%減）となった。

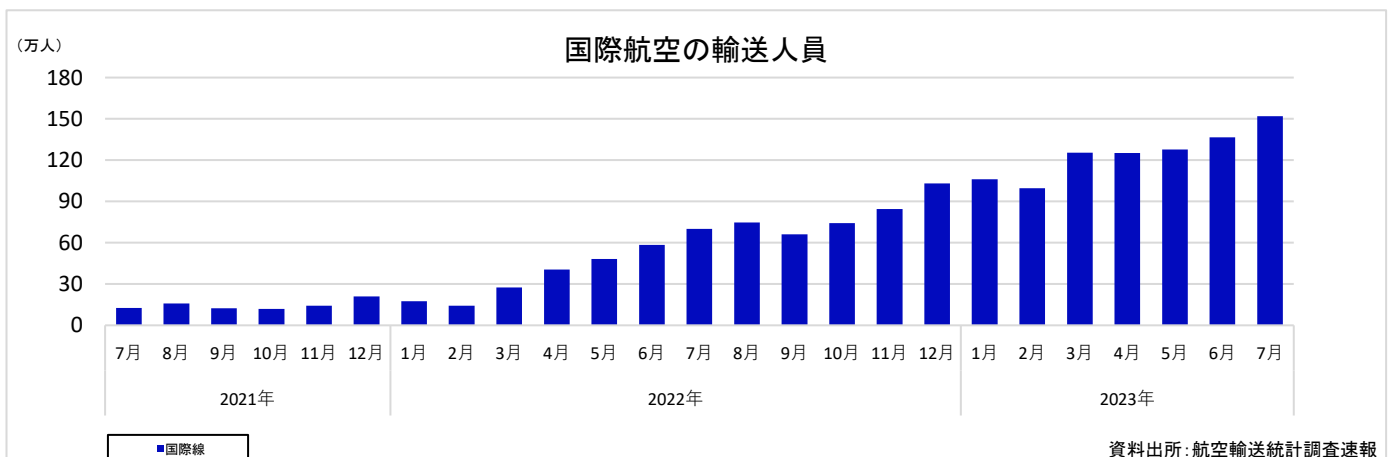
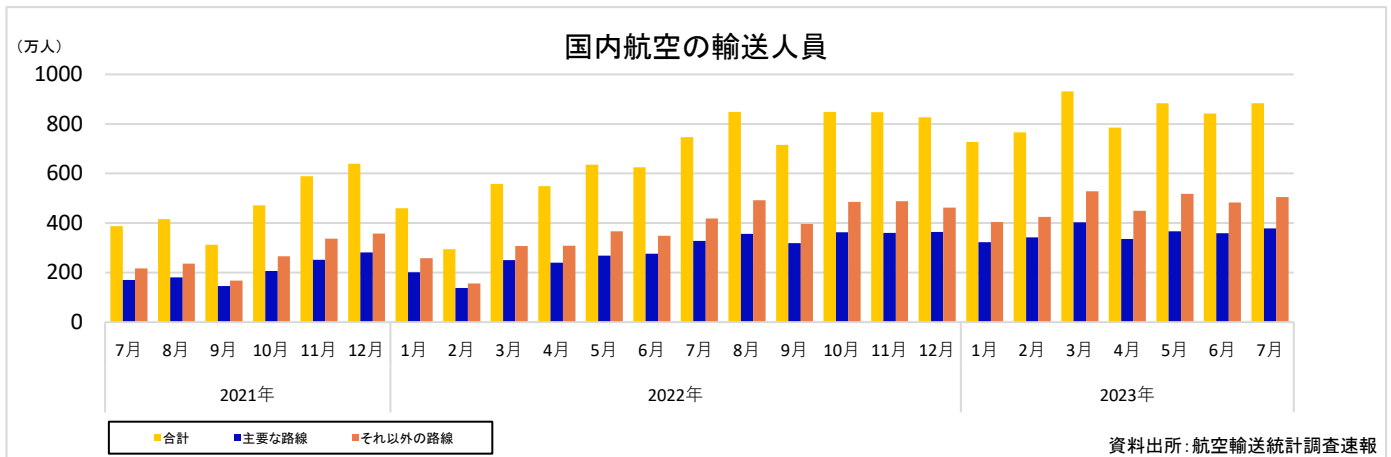


(4) 航空

2023年7月の国内線の輸送人員は、883万人（前年同月比18.3%増）となった。そのうち、主要な路線<sup>(注1)</sup>における輸送人員は380万人（前年同月比15.2%増）、それ以外の路線における輸送人員は505万人（前年同月比20.7%増）であった。

2023年7月の国際線の輸送人員は、152万人（前年同月比117.0%増）となった。

(注1) 新千歳、東京（羽田）、東京（成田）、大阪（伊丹）、関西、福岡、沖縄（那覇）の7つの空港を相互に結ぶ路線である。



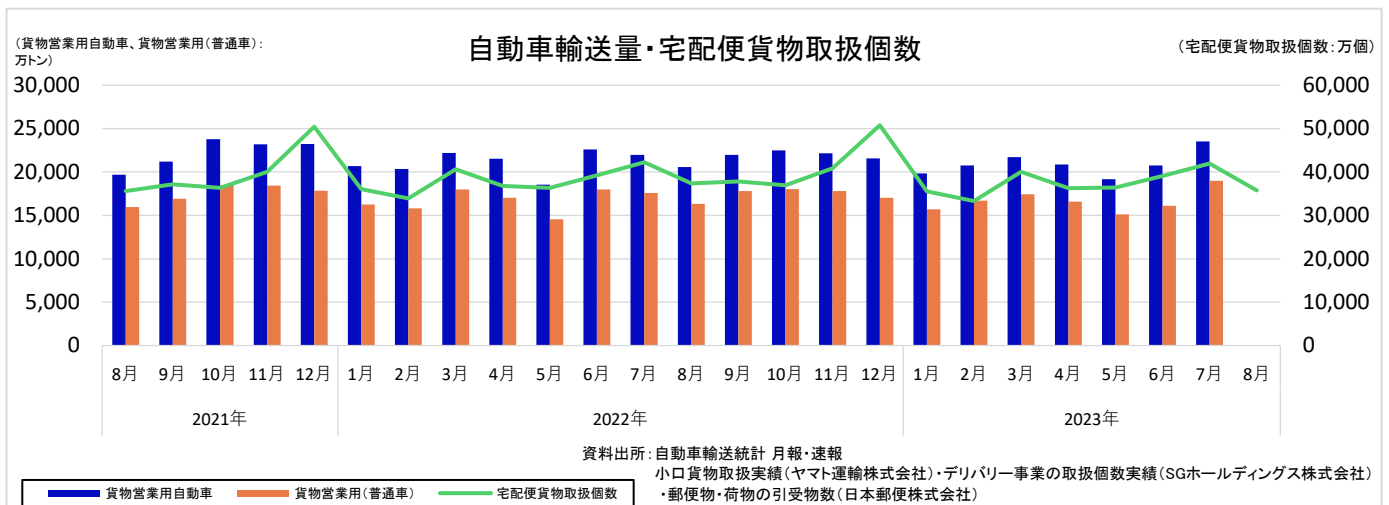
## 2. 貨物輸送

### (1) 自動車

2023年7月の貨物営業用自動車の輸送量は、23,522万トン（前年同月比7.0%増）となった。そのうち、貨物営業用自動車（普通車）<sup>(注2)</sup>は18,981万トン（前年同月比8.0%増）であった。

2023年8月の宅配便貨物の取扱事業者（大手3社）による宅配便貨物取扱個数は、35,758万個（前年同月比4.4%減）となった。

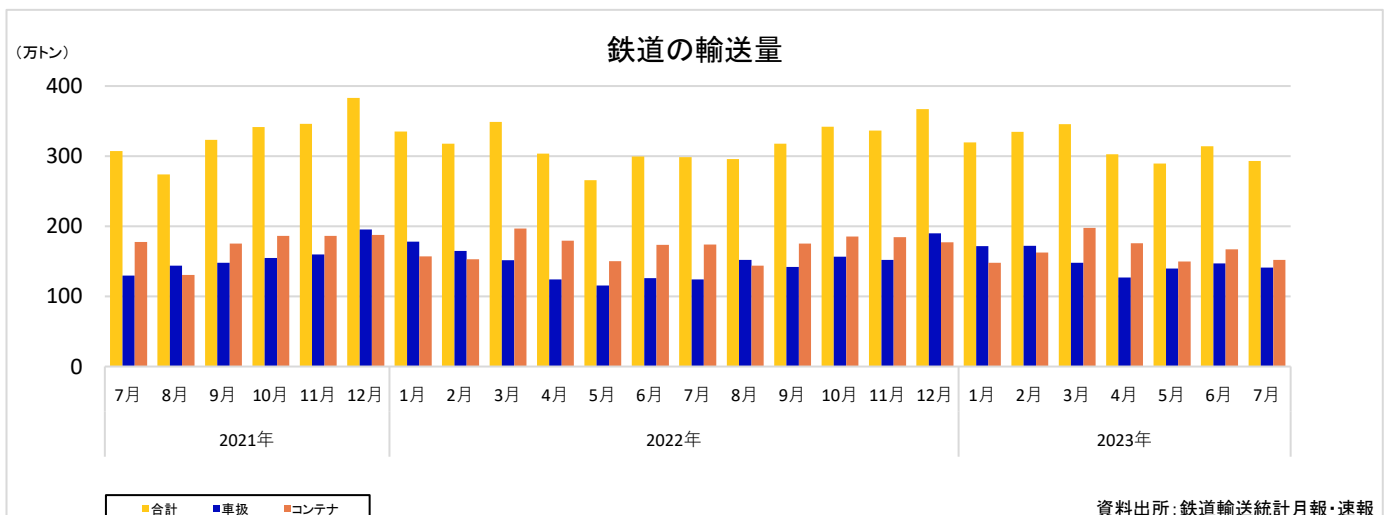
（注2）普通自動車は、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車及び小型特殊自動車以外の自動車である（道路運送車両法施行規則別表第1）。5つの自動車の種別は、大きさ、構造、総排気量等の基準により分類され、総排気量の場合、小型自動車は660超2,000cc以下、軽自動車は660cc以下、普通自動車は2,000cc超の区分によっておおむね分類される。



### (2) 鉄道

2023年7月の鉄道の輸送量は、293万トン（前年同月比1.8%減）となった。そのうち、車扱<sup>(注3)</sup>は141万トン（前年同月比13.5%増）、コンテナは152万トン（前年同月比12.8%減）であった。

（注3）車扱貨物（しゃあつかいかもつ）を略して記載しており、貨車を一両単位で借り切って輸送する貨物列車のことである。

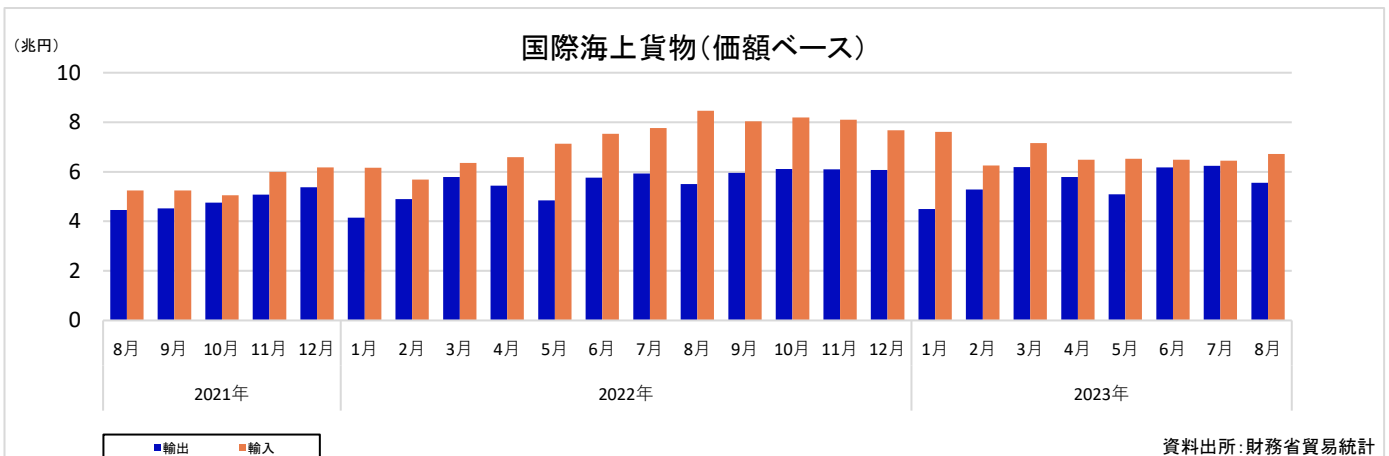
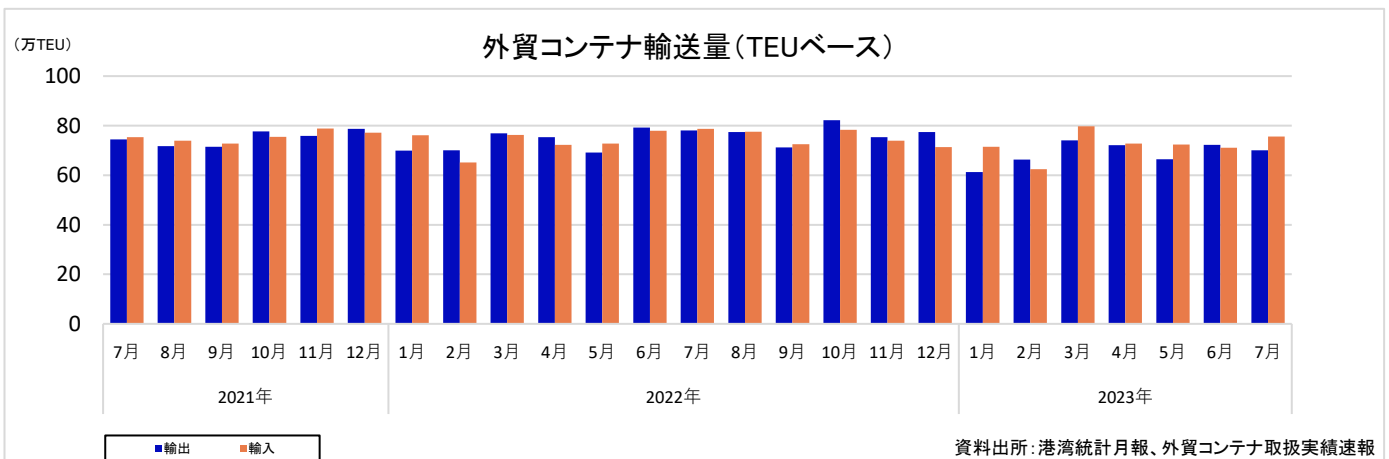
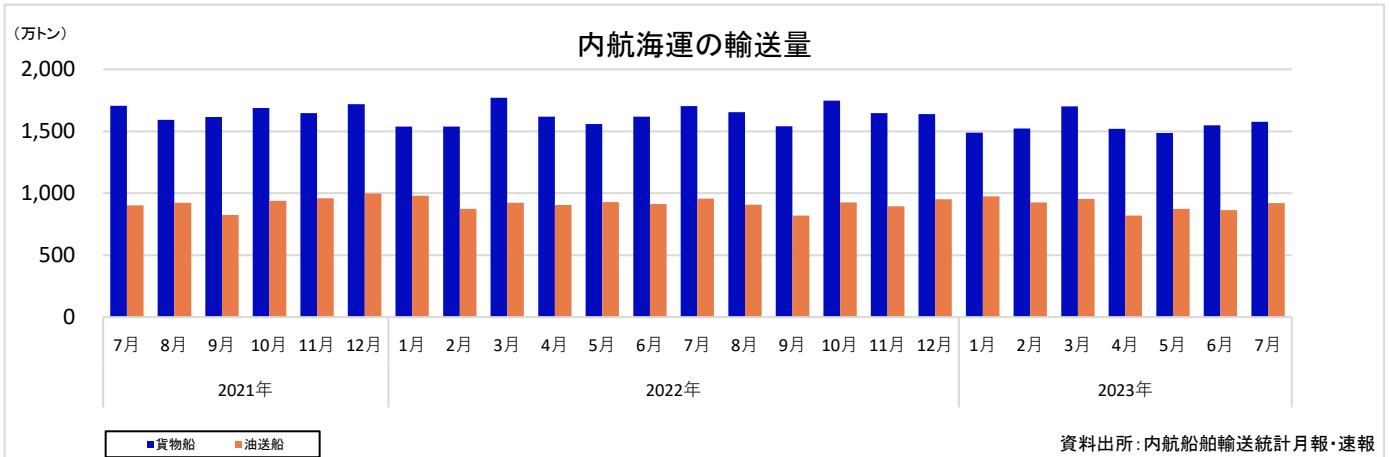


(3) 海運

2023年7月の内航海運の輸送量は、貨物船1,576万トン（前年同月比7.4%減）、油送船920万トン（前年同月比3.9%減）となった。

2023年7月の外航海運（外貿コンテナ）の輸送量は、輸出70万TEU（前年同月比5.8%減）、輸入76万TEU（前年同月比5.1%減）となった。

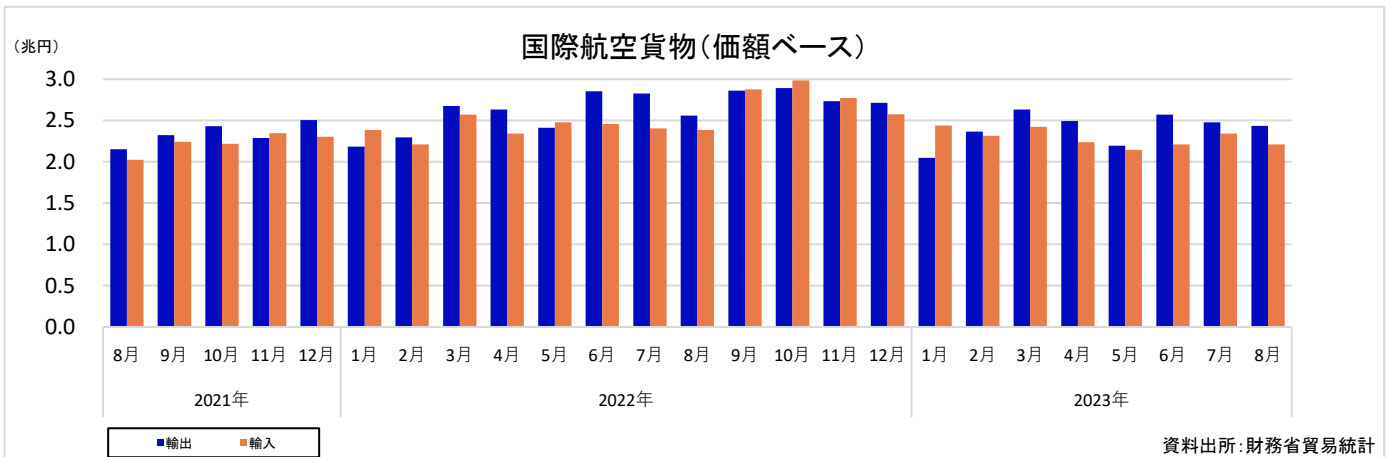
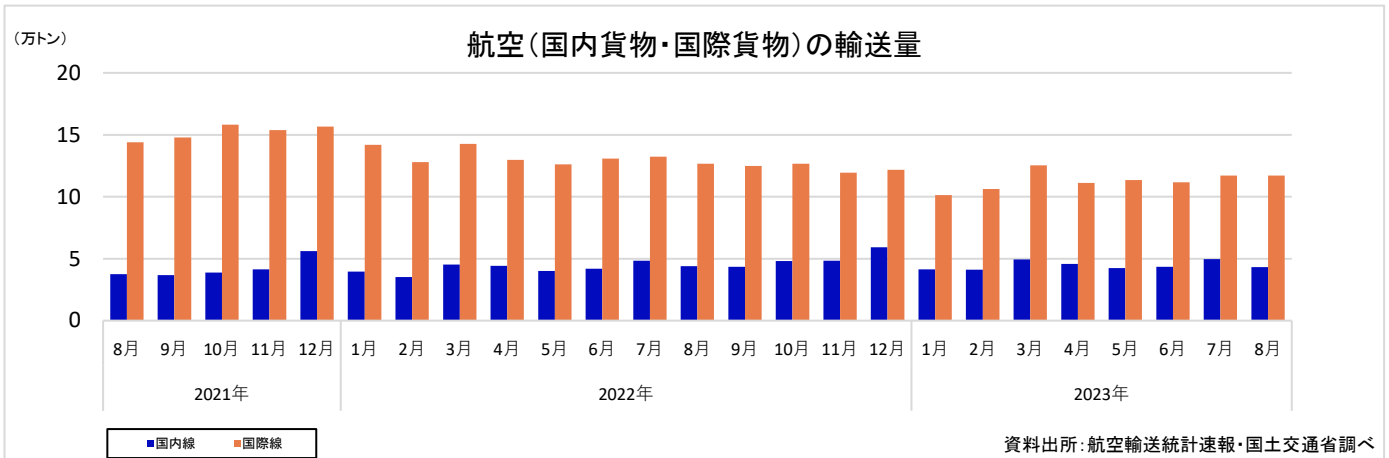
2023年8月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出5.6兆円（前年同月比1.1%増）、輸入6.7兆円（前年同月比20.6%減）となった。



(4) 航空

2023年8月の航空（国内貨物・国際貨物）の輸送量は、国内線4.3万トン（前年同月比3.1%増）、国際線11.7万トン（前年同月比14.5%減）となった。

2023年8月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出2.4兆円（前年同月比4.8%減）、輸入2.2兆円（前年同月比7.3%減）となった。





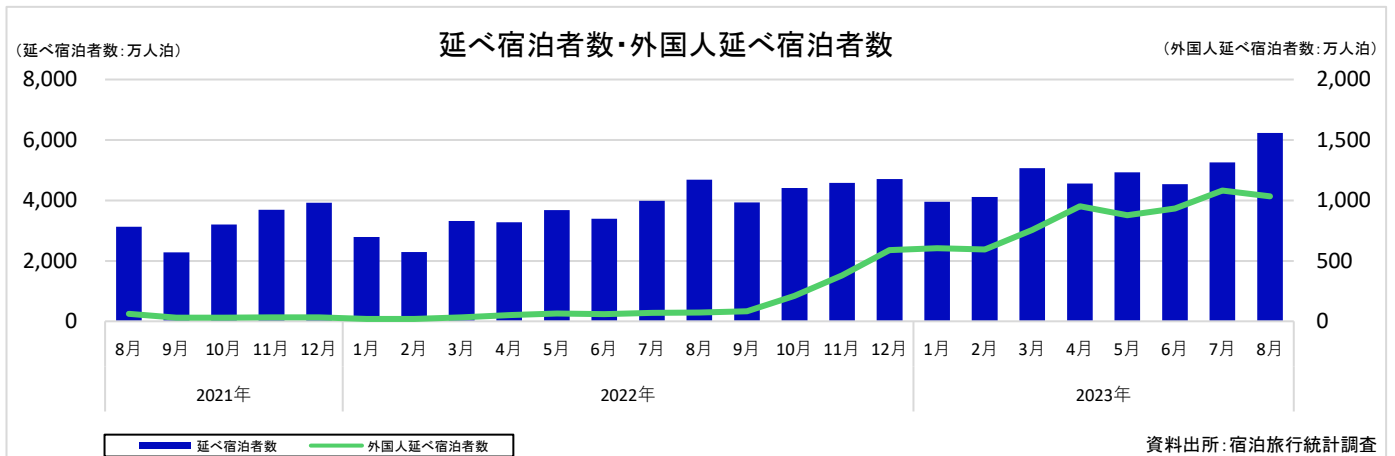
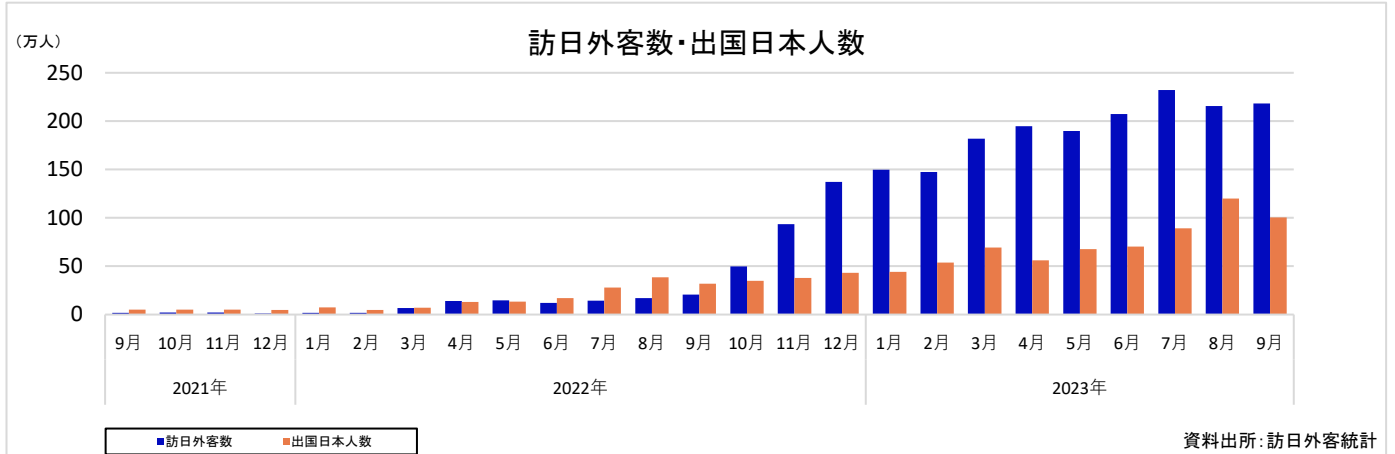
### 3. 観光分野

#### (1) 訪日外客数、出国日本人数、宿泊者数

2023年9月の訪日外客数は、218万人（前年同月比957.1%増）となった。そのうち、韓国は57万人（前年同月比1,640.9%増）、中国は33万人（前年同月比1,751.1%増）、台湾は39万人（前年同月比5,603.1%増）、香港は15万人（前年同月比5,250.6%増）であった。

2023年9月の出国日本人数は、100万人（前年同月比214.8%増）となった。

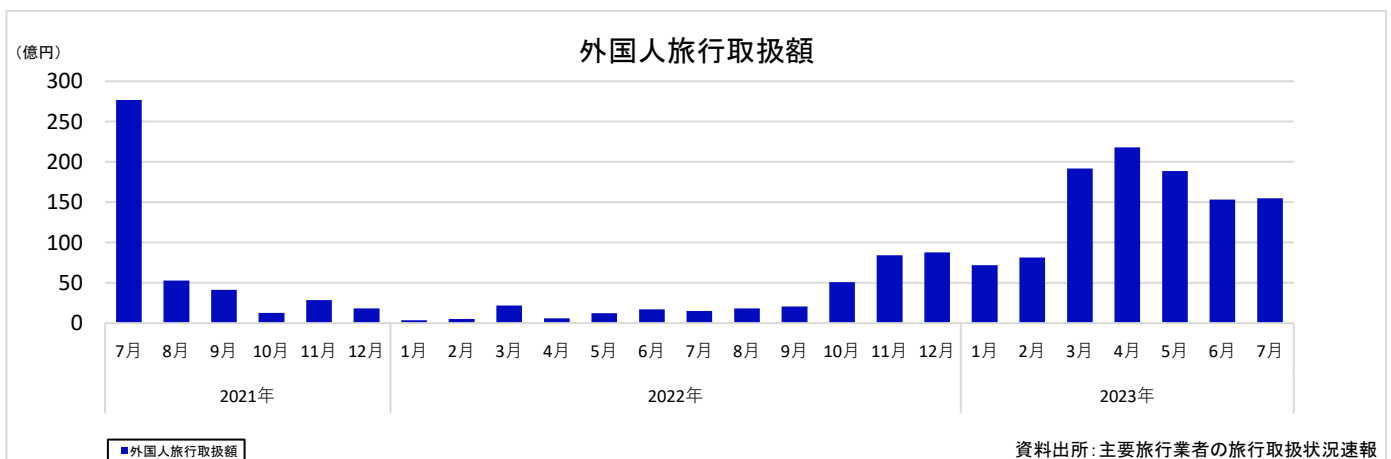
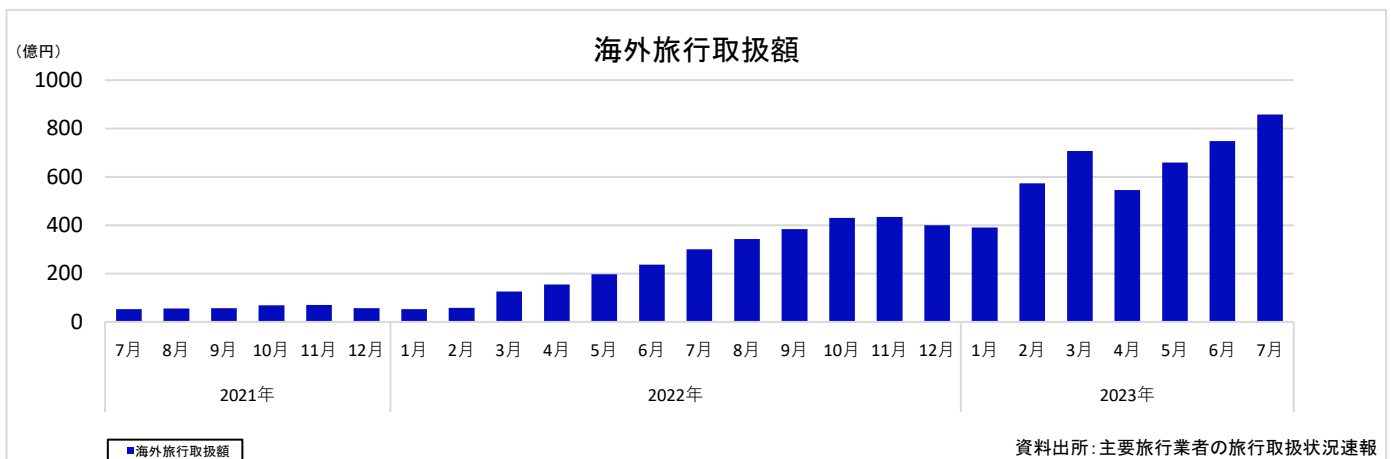
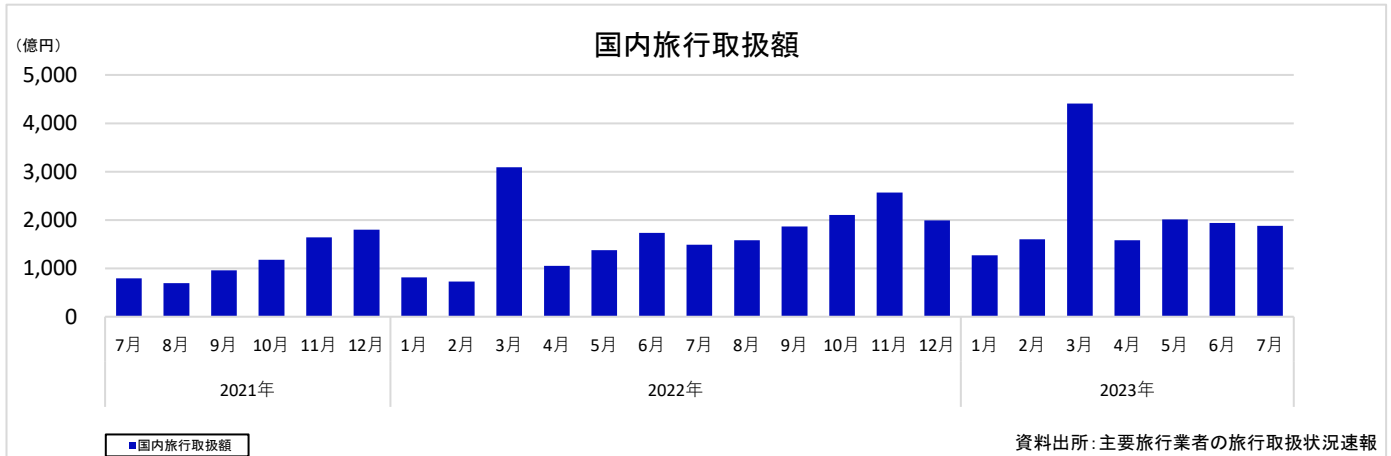
2023年8月の延べ宿泊者数は、6,227万人泊（前年同月比32.9%増）となった。そのうち、外国人延べ宿泊者数は、1,034万人泊（前年同月比1,330.5%増、外国人シェアは16.6%）であった。



(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

2023年7月の主要旅行業者（43社）の取扱額は、国内旅行1,880億円（前年同月比26.4%増）、海外旅行857億円（前年同月比185.1%増）、外国人旅行取扱額155億円（前年同月比915.7%増）となった。そのうち、旅行商品ブランド（募集型企画旅行）の取扱額は、国内旅行642億円（前年同月比24.8%増）、海外旅行63億円（前年同月比1,771.5%増）であった。

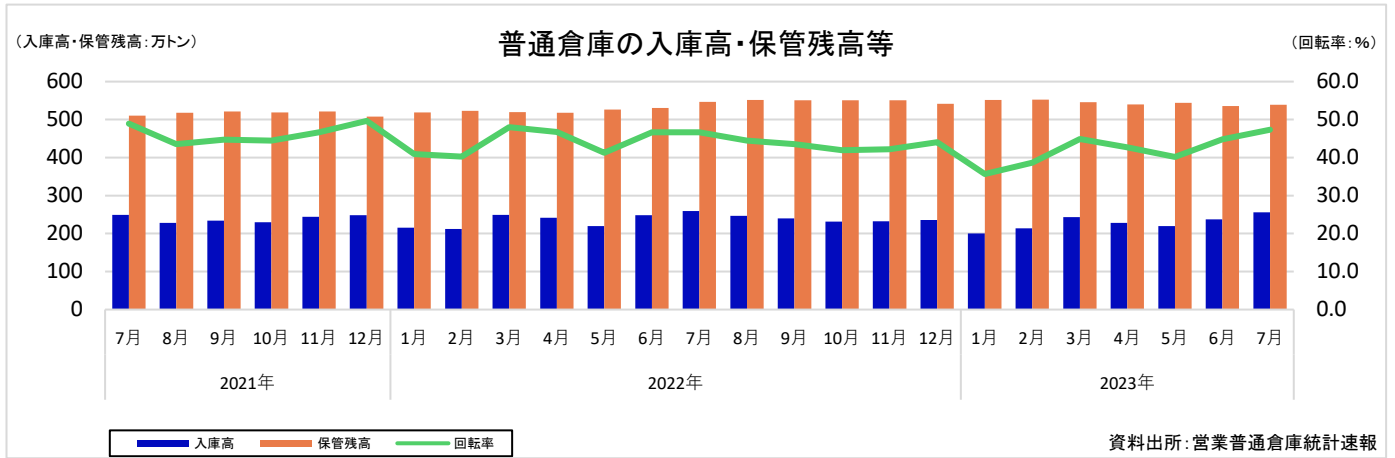
「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」（観光庁）によると、国内旅行取扱額には旅行に付随する受託事業等の取扱額も含まれており、契約の都合上、2022年3月及び2023年3月の年度末等に国内旅行取扱額を押し上げたと考えられる。



#### 4. その他

##### (1) 倉庫

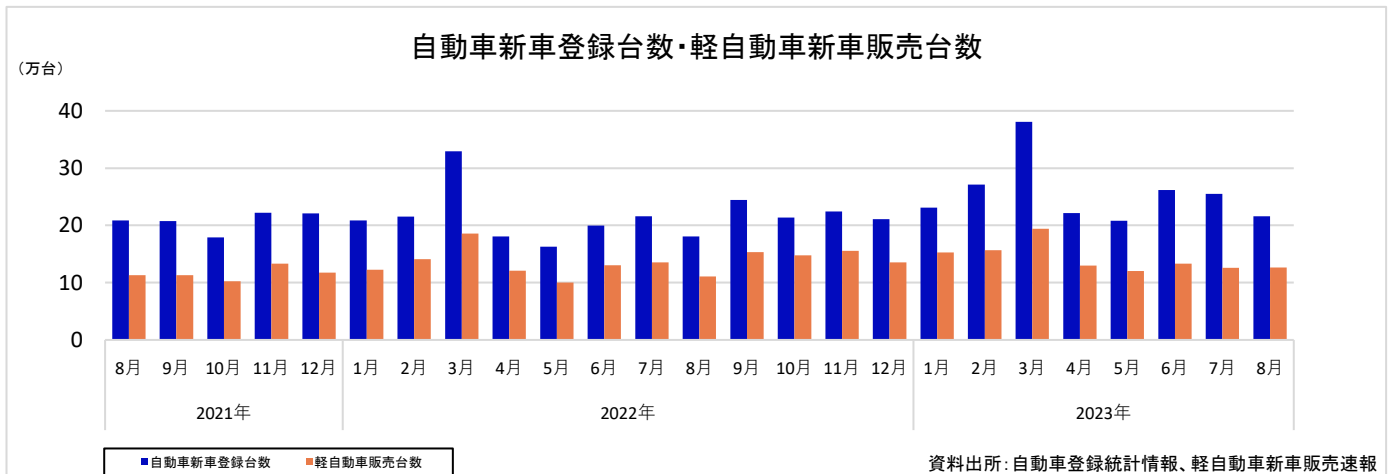
2023年7月の普通倉庫の入庫高は、256万トン（前年同月比1.2%減）、保管残高は539万トン（前年同月比1.3%減）、回転率47.3%となった。



##### (2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

2023年8月の自動車新車登録台数は、22万台（前年同月比19.2%増）となった。そのうち、旅客車登録台数18万台（前年同月比19.0%増）、貨物車登録台数3万台（前年同月比20.2%増）であった。

2023年8月の軽自動車販売台数は、13万台（前年同月比14.0%増）となった。

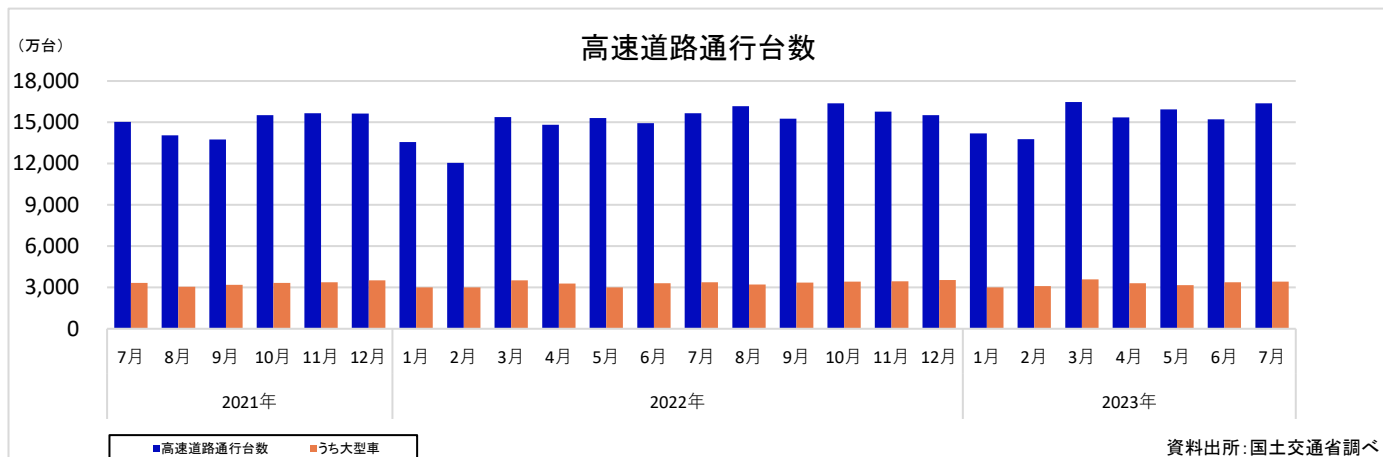


##### (3) 自動車保有車両数

2023年7月の自動車保有車両数は、8,281万台（前年同月比0.4%増）となった。

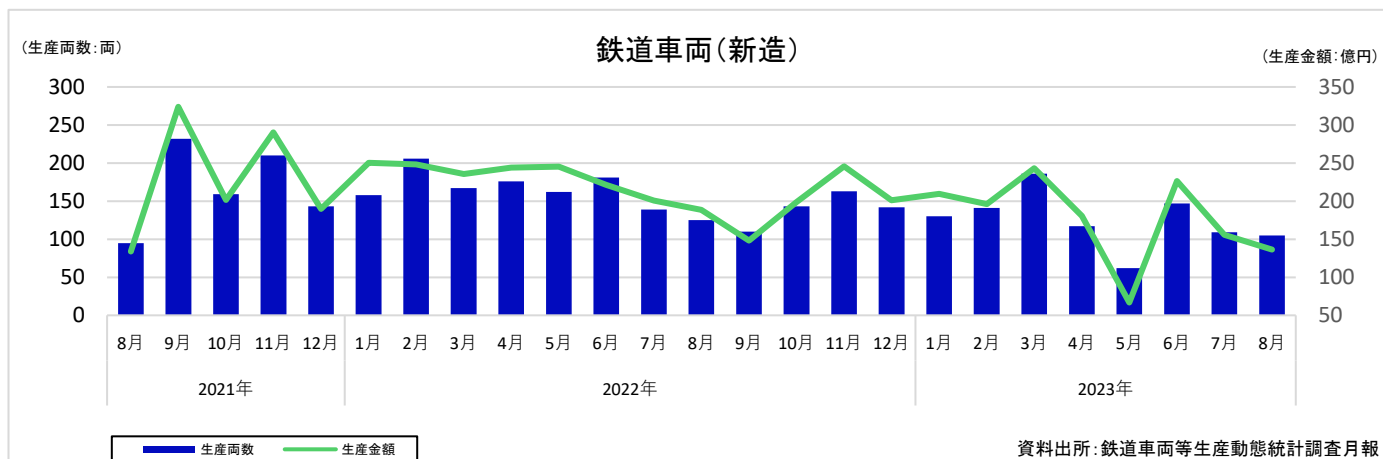
(4) 高速道路通行台数

2023年7月の高速道路通行台数は、16,369万台（前年同月比4.5%増）となった。そのうち、大型車通行台数は、3,421万台（前年同月比1.4%増）、東名高速道路通行台数は、1,348万台（前年同月比4.1%増）であった。



(5) 鉄道車両

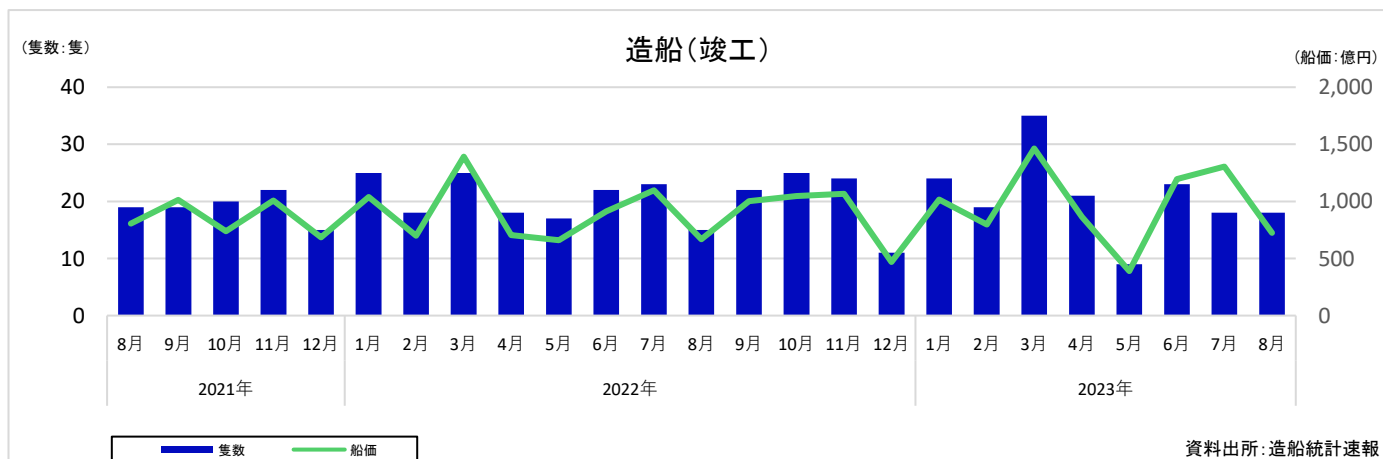
2023年8月の鉄道車両（新造）の生産両数及び生産金額は、それぞれ105両、136億円となった。



(6) 造船

2023年8月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は、それぞれ18隻、508,226G/T、725億円となった。

※G/T…Gross Tonnage（総トン数）の略

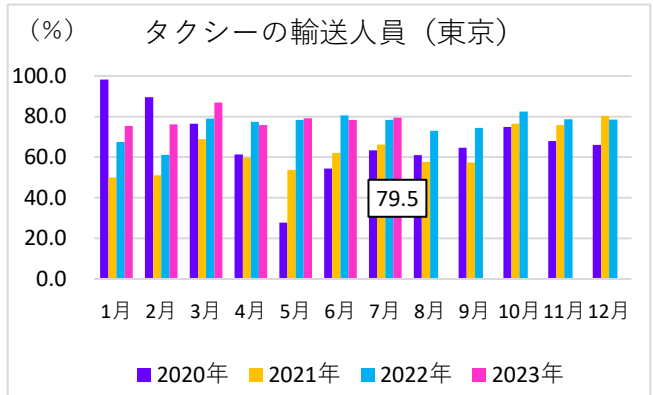
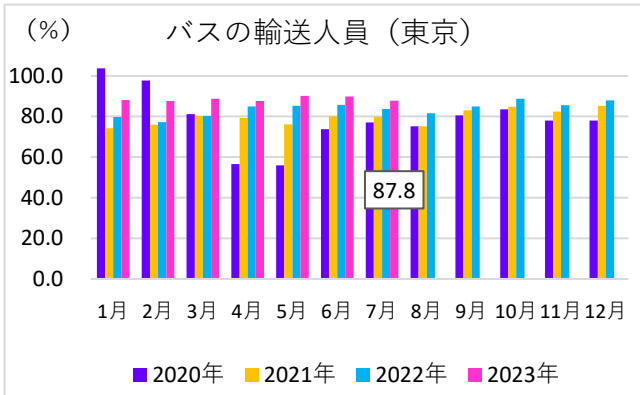


## (参考) 旅客輸送の2019年同月比について

### (1) バス・タクシー

2023年7月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の2019年同月比は87.8%となった。

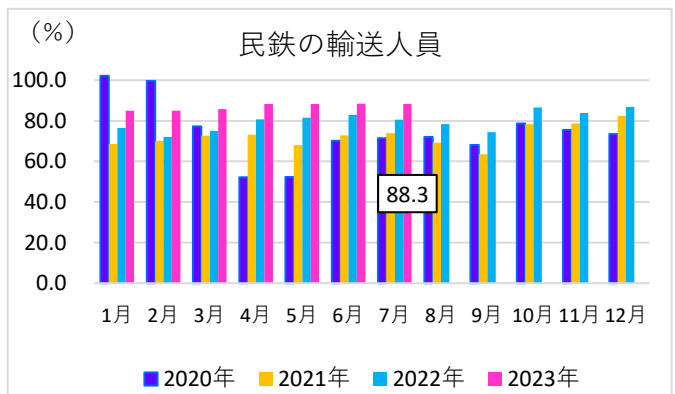
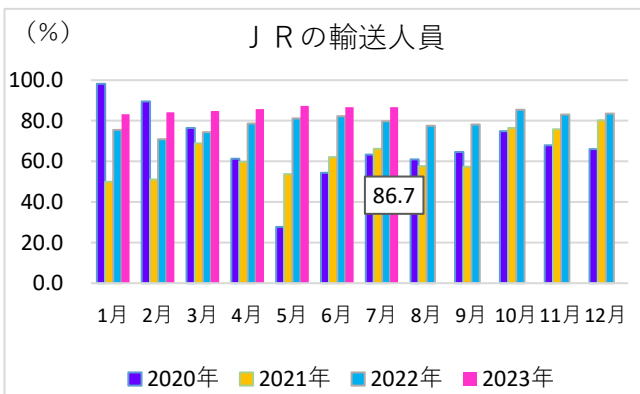
2023年7月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の2019年同月比は79.5%となった。



### (2) 鉄道

2023年7月のJRの2019年同月比は86.7%となった。

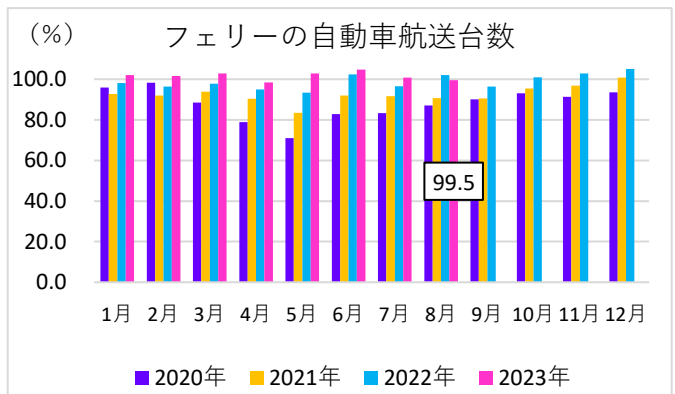
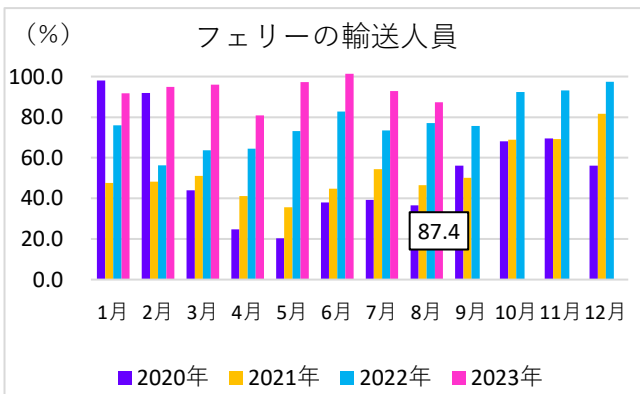
2023年7月の民鉄の2019年同月比は88.3%となった。



### (3) フェリー

2023年8月の長距離フェリーの2019年同月比は87.4%となった。

2023年8月の自動車航送台数の2019年同月比は99.5%となった。



#### (4) 航空

2023年8月の国内線の2019年同月比は94.0%となった。

2023年8月の国際線の2019年同月比は71.3%となった。

